

単元名：相似の利用

どちらが割安に買えるかな

(全 25 時間扱い中 第 23 時)

授業日時 令和 3 年 11 月 9 日 (火) 第 3 校時

授業学級 3 年 E 組

授業会場 3 年 E 組教室

授 業 者

指 導 者

(1) ねらい

与えられた情報からどのアイスがお得か、状況に合わせて相似比を用いたり、体積を求めて考えたりすることができる。

(2) 授業のポイント

- ・場面：どちらを買うかはどのように判断したらよいか考える。
- ・活動：同じ金額で量が多いアイスを選ぶ。

(3) 展開

過程	活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導 入	1. アイス A と B を提示し自分ならどちらを買いたいかな問う。	★モニターに二つのアイス进行提示し、模型もだす。 ○「手元には 600 円しかありません。」 ◇二つのアイスの値段も提示する。 ◇どちらを選んだのか、挙手をさせ、理由を聞く。	7
	【学習問題】どちらを買うかはどのように判断したらよいだろう。		
	2. 必要になる情報を考える。	○「お得とはどういうことだろう。」 ○「追求していく上で知りたい情報はありますか。」 ◇直径/高さが出たときは、模型を実際に前で測る。	8
	【学習課題】同じ金額で量が多いアイスを選ぶ。		
展 開	3. 解き方を個人で考える。	★ワークシート ○解き方がわからない生徒がいたら、「どこに注目したら解けそうかな」など声をかける。	8
	4. 全体で答えを共有する。	◇解き方を発表してもらい、板書する。 ◇解き方は二通りあるので、場所を分けて書く。 ○「A と B は相似であることに気づきましたか。」	10
	5. アイス C を提示し、B と C ではどちらがお得か考える。	★C の模型、スライド、ワークシート	7
	6. 全体で答えを共有する。	○「B と C は相似ですか。」 【評価】どのアイスがお得に買えるかを、状況に合わせて、相似比を用いたり、体積を求めたりして考えることができる。(ワークシート、観察)	5
終 末	7. 振り返りをする。	○「今日の授業の振り返りを書きましょう。」 ◇相似比を用いることで、具体的な数値を与えられなくても、求められることに気づいた意見を取り上げる。	5